

科目名:エステティック メイク 科目コード:P304

単位名:美容科 エステティック

1 単位(30 単位時間)

開講時期:2 学年(前期)

担当教員 :小林由佳 藪田恵津子 大庭春香

●科目授業の目的と学生の達成目標:

メイクアップ理論(各パーツバランス)・各ポイント基本バランス

モデルに合わせたイメージメイク・ベース、肌色調整(コントロールカラー、コンシーラー)

色と形の錯覚、錯覚とメイクアップ・イメージに合わせたポイントメイクの作り方

モデルに合わせたイメージメイク・肌色調整～ポイントメイクを 20 分で仕上げる)・4つのパターンからモデルに合わせてメイク

●成績評価の方法:

実技試験

実技時間においての実践でのチェック

●教材・ならびに教育方法:

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

●備考

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～2	4	メイクアップ理論 スキンケア・メイクアップベース・コントロールカラー・ファンデーション・コンシーラー・パウダーの・目的と種類と特徴	
3～4	4	メイクアップ理論 ベースメイク・陰影について、ハイライト、モデリング、ニュアンスカラーの目的と効果について	
5～6	4	メイクアップ理論・相モデル実習 眉・目・口のパーツのバランス・アイメイク・リップ&チークの目的と効果・ベース～ポイントメイクまで・	
7～8	4	メイクアップ理論・相モデル実習 応用テクニック・シャドーテクニック・リップバリエーション・マスカラテクニック	
9～10	4	相モデル実習・イメージメイク ソフト＝スイート・キュート・フェミニン カジュアル＝スポーティー・ボーイッシュ	
11～12	4	相モデル実習・イメージメイク エレガント＝優雅・洗練 モダン＝現代的・シャープ・	
13～14	4	相モデル実習・シデスコ対策 モデルはベッドに座ってのメイク・モデルにあったイメージでメイクする 時間の意識・ワゴンセッティング	
15	2	相モデル実習 タイム20分・モデルにあったイメージでメイクする 衛生面、道具の使用方法・口頭試問	